

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	バルン付きガイディングカテーテルの誘導高位による血栓回収のテクニックや再開通率の違いに関する検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	脳神経外科 新井大輔
研究期間	実施許可後(2025 年 5 月) ～ 2026 年 3 月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	実施許可日 (2025 年 5 月 12 日)
対象者	2020 年 4 月より 2024 年 12 月までの 4 年半の間に当院で血栓回収術を施行された患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	急性期脳梗塞に対する血栓回収術は科学的にも有用であると証明されています。閉塞した血管を再開通させる治療ですが、最初に挿入する太いカテーテルをどこまで誘導するかで治療成績に違いが生じるかどうかを検証します。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 ・背景因子（年齢、性別 など） ・手術情報（術式、時間、手術記録 など） ・臨床データ（画像検査結果 など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 脳神経外科 新井大輔 代表 054-247-6111